

日本弁理士会知財キャラバン隊

知財フォーラム 2008 in 大分



JR大分駅下車、大分バス「大分駅前」バス停7番のりば、または大分バス「本社前」バス停3番のりばから「上野」行に乗り、終点「上野」で下車（約6分）、徒歩4分

—大分発デザインの可能性と 知的財産権の活用—

募集人数
150名

※一般（学生を含む）の方を対象としております。

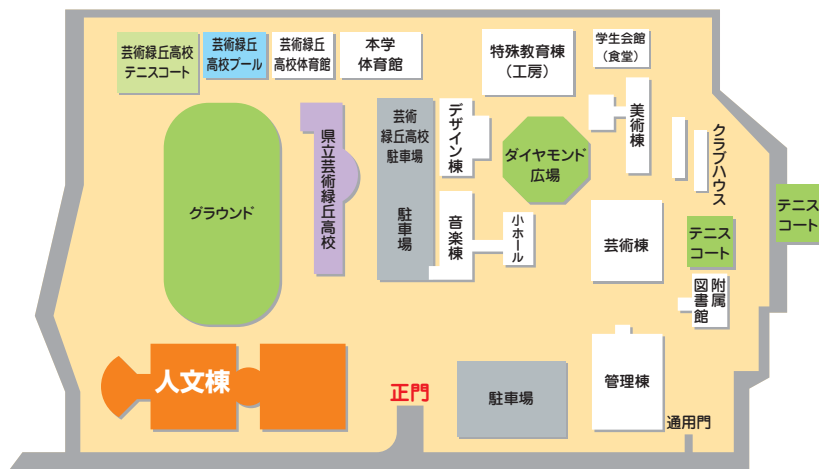
2008 3.3 [月]
午後2時00分～4時30分

公立大学法人

大分県立芸術文化短期大学

人文棟大講義室

大分県大分市上野丘東1-11



人文棟大講義室 ※正門から入って左側

当日は構内の駐車場は使用できないため、公共交通機関等をご利用ください。

参加費 **無 料** (事前登録)

講 演

「大分発デザインの可能性 —BAICAの活動軌跡—」

講 師：studio shirotani代表・BAICAディレクター

城谷 耕生 氏

【プロフィール】 1968年長崎県雲仙市生まれ。'91年渡伊。ミラノのデザイン事務所勤務を経て、'95年ミラノを拠点にフリーランスデザイナーとして活動を開始。同年イタリア工業デザイン協会主催のGRANDESIGN最優秀賞受賞。2002年長崎県雲仙市に拠点を移しSTUDIO SHIROTANIを設立。これまでにARBOS（イタリア）、UP&UP（イタリア）、AURA COLLECTION（京都）、NAGANO（福岡）、BAICA（大分）などのアートディレクターを務め各社よりデザインを発表。エンツォ・マリーとの磁器染付け研究やパークハイアット東京、カッシーナIXCなどのオリジナルコレクションをデザインする。1996年から2005年までイタリアの建築雑誌ABITAREの編集協力員を務める。日本とイタリア両国において、石・漆・紙・ガラス・磁器・竹など様々な素材による産業の社会性をテーマにデザインを続けている。



「デザインにおける知的財産権とは」

講 師：弁理士 内野 美洋 氏

【プロフィール】 インフィールド特許商標事務所所長。平成16年度日本弁理士会九州部会部会長、以後日本弁理士会九州支部の要職を歴任。平成17年には日本弁理士会特別功労表彰を受章。平成17年大分県知的財産活性化指針策定委員会副委員長。平成18年より大分県主催の無料相談会を担当。特許をはじめとし、意匠についても多くの実務経験を持つ。



共 催／大分県、日本弁理士会、日本弁理士会九州支部

後 援（予定）／特許庁、九州経済産業局、（独）中小企業基盤整備機構九州支部、公立大学法人大分県立芸術文化短期大学